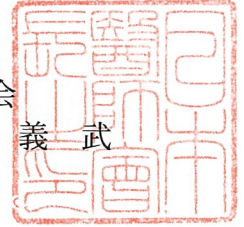


日医発第 151 号(総研 10)

平成 28 年 4 月 27 日

日 本 医 学 会
会長 高久 史磨 殿

日 本 医 師 会
会長 横 倉 義 武



日本医師会
「医師主導による医療機器開発のための
ニーズ創出・事業化支援セミナー」について
(共催名義使用及びご協力依頼)

平素は、日本医師会が行う会務にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

わが国の超高齢化社会における持続可能な医療提供体制の維持にあたっては、医師等の人的資源の確保はいうまでもなく、革新的技術による医療機器等の開発・普及による質の高い治療技術の導入が必要です。

医療機器は医療現場における医師のニーズに基づくアイデアから生まれることが多いものの、日常診療に忙殺されている多くの臨床医は、自ら医療機器の開発や事業化に携わることが困難であるといわれております。

そのため、様々なアイデアを持つ医師と機器の開発を担う事業者とが信頼関係に基づき、緊密に連携しながら機器開発を進めていくことが重要であると認識しています。

そこで、日本医師会では、特に臨床ニーズやアイデアの創出を図るべく、医師主導による医療機器開発のためのニーズ創出・事業化支援セミナー(以下、「本セミナー」という。)を開催することとしました。本セミナーでは、医師会員を中心に非会員、工学系研究者、弁理士会、及び自治体等にも参加を呼びかけて、わが国の医療機器開発の促進に向けた方策とあり方について識者を交えて展望するとともに、支援窓口において個別相談を行うことやセミナー参加企業との交流を図っていただく予定です。

貴職におかれましては、ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、何卒趣旨をご理解いただき、共催名義使用のご承認、及び本セミナーへの参加者募集について、貴会会員に対する周知の方、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上

- (別添)「医師主導による医療機器開発のためのニーズ創出・事業化セミナー」
- ・ 開催企画書
 - ・ 参加案内